

令和7年度 市政運営に当たっての基本的な考え方

本市を取り巻く状況

人口減少

- 本市人口（R7.1.1現在推計人口） **76,766人**
⇒1年前（R6:77,973人）と比較し、1,207人減少
⇒10年前（H27:86,335人）と比較し、9,569人減少
- R6出生数（R6.1.1～12.31） **358人**
⇒1年前（R5:378人）と比較し、20人減少
⇒10年前（H27:536人）と比較し、178人減少
- R6転入・転出数（R6.1.1～12.31） **▲350人**（速報値）
⇒1年前（R5:▲526人）と比較し、市外への流出が176人減少
⇒10年前（H27:▲546人）と比較し、市外への流出が196人減少
- R6婚姻数（R6.1.1～12.31） **227組**
⇒1年前（R5:207組）と比較し、20組増加
⇒10年前（H27:318組）と比較し、91組減少

物価高騰

- 全国消費者物価指数（総合）（年平均）
R3:99.8 R4:102.3 R5:105.6 **R6:108.5**

異常気象・自然災害の頻発化

- R1 10月 台風19号 大雨警報（避難所開設）
- R2 7月 大雨警報（避難所開設）
- R4 8月 豪雨災害 激甚災害指定（避難所開設）
- R5 夏 記録的な猛暑
- R6 夏 記録的な猛暑、冬 記録的な大雪
- ★人口減少・物価高騰・地球温暖化といった課題
- ★地場スーパーマーケットの事業停止

危機の時代

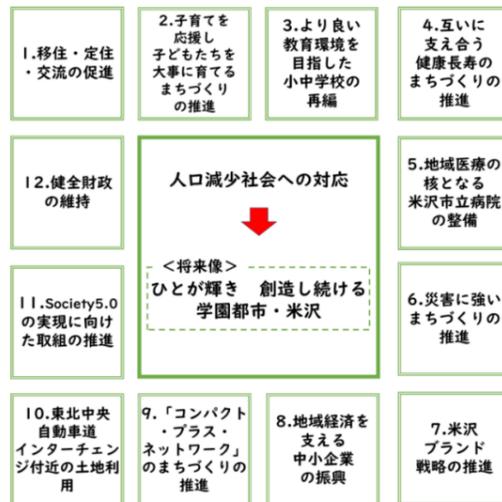
米沢市まちづくり総合計画後期基本計画（R3～R7）

後期基本計画では、人口減少社会への対応を最重要課題として捉え、その解決に向けた12の重点事業を決定。R7は現行計画の締めくくりにあたる年として第5期実施計画に掲げた施策を着実に推進。

<基本目標>

1. 挑戦し続ける活力ある産業のまちづくり
2. 郷土をつくる人材が育つ、教育と文化のまちづくり
3. 子育てと健康長寿を支えるまちづくり
4. 自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちづくり
5. 安全安心に暮らせるまちづくり
6. 持続可能なまちづくり（協働・行政経営）

<12の後期重点事業>



市民とともに目指す本市の姿

- ★人口減少をはじめとする**危機をチャンスに転換**し、こどもの数が増え、市民の所得が増え、誰もが暮らしやすい米沢を実現
- ★R7は本市の最上位計画である**新総合計画**を策定し、R8から10年間の新たなまちづくりの方向性と3年間の具体的な事業を示す



市民一人ひとりが**心身ともに健康**で、**全ての人に居場所と出番**があり、**幸せを実感**できる「**好循環の米沢**」へ

R7の重点取組

1. 子育て・教育の米沢

県立中高一貫教育校

- 本市への設置に向け、官民一体による要望活動と市民意識の醸成

小中学校の再編統合

- 4月に第五中学校を第一中学校に統合
- R8に開校する南成中学校と北成中学校、R9に開校する広幡・六郷・塩井の各小学校を統合した小学校の施設整備や開校準備



小中学校給食

- R8に供用を開始する学校給食共同調理場の整備
- おいしい給食推進室を設置し、地元産食材を使用した安全安心でおいしい給食を安定して提供できる体制
- 小中学校給食の完全無償化継続



放課後児童クラブ

- 放課後児童クラブ利用料の無償化に向けた制度設計

⇒ 子育て世代に選ばれるまちを目指し、**子育て・教育環境を県内最高水準**に引き上げる！

2. 稼ぐ力があり市民の所得が増える米沢

新産業団地

- 開発予定地を米沢北インターチェンジ周辺に決定
- 基本計画を策定し、若者の定着につながる企業の誘致に向け、整備内容を検討

米沢商工会議所 新会館

- 会議所が館内に開設する（仮称）米沢地域産業振興センターの整備を支援
- 県主体で運営する（仮称）イノベーション連携拠点で県、山大工学部、会議所、本市が連携し、新産業を創出し、雇用の場の確保や産業人材を育成



ふるさと応援寄附金

- 20億円の目標を達成する
- R6に強化した体制の下、米をはじめとする返礼品を充実
- 効果的な広告展開等を実施



儲かる農と食

- 米沢牛は全国に広まるきっかけから150年の節目
- 米沢産品を全国に売り込み、儲かる農と食を実現

⇒ 学園都市としての強みを活かし、**地域経済の発展**を目指す！

3. 誰もが暮らしやすい米沢

公共交通網

- 乗合タクシーの運行エリアに窪田・塩井・愛宕（上長井地区）を追加
- 夏頃までに市街地における「まちなか定額タクシー」の運行を開始

地域医療

- 診療所開設支援補助金の対象に小児科のほか、耳鼻咽喉科と泌尿器科を追加
- 「地域医療を守り育てる条例」による市民意識の醸成
- 市立病院の医師確保

雪対策

- R6に導入した除雪車運行管理システムによる除雪車の稼働状況を検証
- より効率的で適正な除雪体制の推進
- 除雪オペレーター育成支援

⇒ 移動しやすく、安心して医療が受けられ、**雪に強い暮らしやすいまち**を目指す！

好循環の米沢ステップアップ予算 ～令和7年度の主な事業～

	主要事業名	予算(万円)	担当課	事業概要	その他の主な事業(担当課・予算(万円)) 新:新規 拡:拡充
1 挑戦し続ける活力ある産業のまちづくり					
新規	新産業団地整備基本計画策定業務	1,441	商工課	新産業団地整備予定地として米沢北インターチェンジ周辺を選定したことから、今年度は新産業団地整備基本計画を策定するとともに、概算事業費の算定を行う。	米沢ものづくり振興事業(商工課・1,000)、商工業地域活性化支援事業(同・300)、米沢ファッションベースキャンパプロジェクト推進事業(同・480新)、人材確保・定着促進事業(同・715)、米沢市版DMO推進事業(観光課・5,604)、観光客誘致事業(同・8,299)、道の駅米沢空調設備改修工事(同・5,454新)、上杉記念館既存掘解体及び新設塀整備工事(同・3,000)、有機農業の推進(農業振興課・578)、農業まつり負担金(同・150)、森林ゾーニング策定業務(森林農村整備課・330)、地産木材使用住宅等建築奨励事業(同・300拡)
継続	ふるさと応援寄附金制度推進事業	200,211	商工課	ふるさと納税ポータルサイト等を通じて、全国からふるさと応援寄附金を募り、寄附金額に応じた返礼品として地場産品を送付する。お寄せいただいた寄附金は、本市のまちづくりに関する各種事業に活用していく。	
新規	青果物地方卸売市場再整備事業	1,788	農業振興課	老朽化した市場を民設民営で建て替えるため、今年度は基本設計費、実施設計費等に対し支援を行う。	
継続	有害鳥獣対策事業	4,049	森林農村整備課	サルの追払い(山際へ追い返すこと)研修会の開催など、各地区の組織体制の強化とともに、捕獲活動に従事する猟友会への支援を拡充し、農作物被害の減少を図る。	
2 郷土をつくる人材が育つ、教育と文化のまちづくり					
継続	南成中学校施設整備事業	452,347	教育総務課ほか	令和8年度の開校に向け、校舎・屋内運動場建設工事や外構整備工事を行うほか、第二中学校の解体工事に向け、設計業務を行う。	小学校統合施設整備事業(教育総務課・2,874新)、中学校統合施設整備事業(教育総務課・17,002)、適正規模・適正配置推進事業(学校教育課・1,770)、学校給食共同調理場運営管理事業(同・1,280新)、スクールガイダンスプロジェクト事業(同・8,388)、部活動の地域移行に向けた支援事業(同・477)、中央公民館事業(社会教育文化課・62)、生涯学習推進事業(同・352)、上杉治憲敬師迎跡保存修理事業(同・7,000)、市内遺跡発掘調査事業(同・494)、市営体育館空調設備改修事業(スポーツ課・1,498新)、FUN+WALK推進事業(同・135)
新規	学校給食共同調理場整備事業	148,479	教育総務課ほか	令和8年度の供用開始に向け、各中学校、広幡・六郷・塩井小学校を統合して開校する小学校の給食調理を行う共同調理場を整備する。	
新規	戦後80年記念事業	170	総務課	戦後80年の節目の年に当たることから、次代を担う世代に主眼を置き、平和の尊さを学ぶ機会として、講演会、上映会・演奏会、作品展覧会等を実施することで、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代へ継承していく。	
新規	国宝 紙本金地著色洛中洛外図保存修理事業	648	社会教育文化課	市所蔵の国宝 紙本金地著色洛中洛外図(狩野永徳筆/六曲屏風)が経年による色材の剥離やひび割れ等が見られる状況であることから、保存修理を行う。	
3 子育てと健康長寿を支えるまちづくり					
拡充	診療所開設支援補助金	1,000	健康課	地域医療体制の継続・強化を図るため、市内に診療所を開業し、又は医業を承継した医師に対して支援を行う。補助対象の診療科にこれまでの小児科のほか、耳鼻咽喉科、泌尿器科を追加する。	民間保育施設等施設整備助成事業(子育て支援課・40,507新)、放課後児童健全育成事業(同・60,549)、子育て支援医療給付事業(同・37,977)、学校給食無償化事業(学校教育課・37,802)、妊婦のための支援給付・相談事業(こども家庭課・3,912)、産後ケア事業(同・222拡)、子ども家庭総合支援事業(同・1,271)、健康のまちづくり推進事業(健康課・358)、個別接種事業(同・14,828)、介護予防普及啓発事業(高齢福祉課・1,148)、地域包括支援センター運営事業(同・11,141)、市立病院保育所運営業務(病院総務課・3,073)
拡充	婚活支援事業	514	地域振興課	民間企業・団体・関係者と協力しながら、市全体で出逢いの機会づくりや結婚を推進する機運醸成に取り組むとともに、結婚支援の総合窓口となる「よねざわ結婚支援センター」を設置し、きめ細かな支援を行う。	
継続	就労体験・就労訓練先の開拓・マッチング事業	317	社会福祉課	生活困窮者のうち、就労に対し阻害要因を持つ者を対象として、その特性に応じた就労体験・就労訓練の場を開拓、確保し、地域の協力事業所との連携を推進するため、要支援者と受入企業双方のマッチングとフォローアップ支援を行う。	
継続	病院人材確保事業(奨学金等)	1,416	病院総務課	市立病院に医師・看護師として勤務しようとする者に対し、奨学金の貸し付けを行う。また、薬剤師として勤務した者に対し、奨学金返還金を助成する。	
4 自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちづくり					
拡充	乗合タクシー運行事業 (乗合タクシー・まちなか定額タクシー)	7,494	地域振興課	「乗合タクシー」について、4月から新たに3地区(窪田、愛宕(上長井)、塩井)で実証運行を開始するほか、市街地に居住する市民が通院や買い物時に片道500円で利用できる「まちなか定額タクシー」を夏頃に新たに開始する。	市営住宅外壁改修工事(林泉寺団地)(建築住宅課・4,292)、住宅リフォーム支援事業(同・1,970)、市道整備事業(単独)(土木課・12,357)、橋りょう長寿命化事業(同・20,850)、都市構造再編集中支援事業(都市計画課ほか・17,186)、市民バス車両更新(地域振興課・3,294新)、館山配水区受水施設整備事業(水道課・20,024)、重要施設耐震化事業(同・13,819)、第4期環境基本計画策定業務(環境課・270新)
拡充	空き家対策事業	4,894	建築住宅課ほか	適正に管理されずに危険な状態になっている空き家の危険を回避するための必要な手続きや措置を行うとともに、空き家の適正な管理と利活用を推進する。	
継続	(仮称)石垣町塩井線道路測量設計調査業務	3,500	土木課	県が実施する都市計画道路万世橋成島線の整備と歩道を合わせて、(仮称)石垣町塩井線の新設工事に伴う道路測量設計を行う。(延長L=250.0m)	
継続	内水浸水対策事業	1,500	下水道課	近年頻発するゲリラ豪雨等により、水路等が溢れて市街地が浸水する可能性があるため、想定される最大規模降雨時に浸水が予想される区域や深さを示した地図(内水浸水想定区域図)を作成し、浸水への備えに活用する。	
5 安全安心に暮らせるまちづくり					
継続	除雪対策事業	79,919	土木課	除排雪等業務、除雪オペレーターの育成支援、除雪車両の更新等を実施し、安全で円滑な交通の確保に努める。	消費者行政推進事業(生活安全課・367)
継続	災害対策事業	4,015	防災危機管理課	防災士の資格取得に対する支援を行い、地域における防災のリーダーを育成するとともに、自主防災組織の新規結成及び活動への支援を行う。また、山形県衛星通信システム第3世代化工事を県と協力して行い地域防災力を強化する。	
継続	消防団軽トラック型資機材搬送車整備	675	防災危機管理課	地域防災力の向上や消防団員の安全確保、効率的な活動を実現するため、軽トラック型資機材搬送車を2つの分団に1台ずつ導入する。	
継続	公衆街路灯設置・管理支援	1,544	生活安全課	公衆街路灯の設置・管理を行う町内会等に対して補助金を交付し、負担軽減を図る。(公衆街路灯電気料補助、LED公衆街路灯設置補助)	
6 持続可能なまちづくり(協働・行政経営)					
継続	広幡及び塩井コミュニティセンター建替事業	99,171	コミュニティ推進課	地域住民の活動拠点及び避難所としての機能充実を図るため、老朽化が著しい広幡(昭和47年建設)及び塩井(昭和46年建設)コミュニティセンターについて、令和8年度の開館に向けて建替を行う。	地方就職学生支援事業(地域振興課・223)、広報事業(秘書広報課ほか・3,415)、公共施設等総合管理計画個別施設計画改定業務(財政課・220)、旧学校施設不動産鑑定業務(同・150)
継続	小さな拠点形成促進事業	124	コミュニティ推進課	住民自らが考えて地域課題の解決に取り組む組織を形成するため、先進地視察、講演会、ワークショップ等を実施する。	
新規	シティプロモーション事業	645	魅力推進課	交流や移住定住等の観点から「選ばれるまち」を目指し、シティプロモーション戦略及び情報発信に係るガイドラインに基づき、データ可視化環境の構築、デジタルマーケティング人材の育成支援等を実施する。	
拡充	国際化対策事業	1,696	魅力推進課	国際交流員を1名から2名(英語圏、ベトナム語圏)に増員し、増加する在在外国人の生活支援等に取り組むほか、国際交流協会と連携して国際交流に対応した各種事業を実施し、多文化共生に対する市民意識の啓発を図る。	

金額は、千円単位を四捨五入